級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第4巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

同 回 図 国 園 地

問題にじっくり取り組む

本文 37ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 4かん たんい1 A

なまえ

/ 13

1. 二つの学校が合（ごう）□（どう）で遠足に行く
2. 公（こう）□（えん）のベンチで休む
3. 兄と共（きょう）□（どう）で本だなを作る
4. □（えん）長（ちょう）先生がお話をした
5. 風をうけて風車がくるくる回る □
6. となりの国までは船で一日かかる □
7. 地図で国の場所（しょ）をさがす □
8. 駅（えき）の前（まえ）に人がたくさんならぶ □
9. 一日に一回花に水をやる □
10. かぎをあなに入れて回す □
11. 国語の時間に作文を書く □
12. 雨で地面がぬれている □
13. 春（はる）になると村人が田植（う）えをする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい1 A-2

なまえ

/ 14

1. □と書館(しょかん)は月曜が休みだ
2. 小学校に入って□いち年(ねん)がたつ
3. お正月のある□いち月(がつ)は寒(さむ)い
4. 二人が□どう時(じ)にゴールした
5. 九回に□どう点(てん)に追(お)いついた
6. 地(ち)□ず を見ながら道を歩く
7. この学(がく)□えん には中学校もある
8. この島(しま)は鳥たちの楽(らく)□えん だ
9. □ クラスで 人気 の遊(あそ)びはドッジボールだ
10. □ しょうぎの 名人 に教(おそ)わる
11. □ 国語 の音読で大きな声を出す
12. □ 外国 の切手を集(あつ)めている
13. □ モグラは 地下 にトンネルをほる
14. □ このあたりの 土地 は米作りに向(む)いている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい1 B

なまえ

/ 15

1. 一日に一(いっ)□(かい)花に水をやる
2. □(こく)語(ご)の時間に作文を書く
3. ひなまつりに□(にん)形(ぎょう)をかざる
4. このパン屋(や)は□(にん)気(き)がある
5. なわとびでとんだ□(かい)数(すう)を数える
6. 父は仕事(しごと)で外(がい)□(こく)へ行った
7. ぼくと兄は同じ学校に通っている □
8. 教室にある図書は自由(ゆう)に読んでよい □
9. 近くの公園でブランコに乗(の)る □
10. おやつのクッキーを一つずつくばる □
11. 二つの学校が合同で遠足に行く □
12. 地図を見ながら道を歩く □
13. 設備を一新して効率化を図る □
14. 小説『秘密の花園』を読む □
15. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. □図(ちず)で駅(えき)までの道を調(しら)べる
2. おじいちゃんはけん玉の名(めい)□(じん)だ
3. お祭(まつ)りに村(むら)□(ぴと)があつまる
4. こまがくるくると□(かい)する
5. すべり台を何(なん)□(かい)もすべる
6. このりんごは□(こく)内(ない)でとれた
7. お話に出てくる王(おう)□(こく)の王様(さま)
8. 雨で□(じ)面(めん)がぬれている
9. カレンダーをめくると六月一日だった
10. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
11. ぼくと弟は同時に手を上げた
12. サッカーの試(し)合は同点のまま終(お)わった
13. 友達(だち)に目で合図を送(おく)る
14. 三つの辺(へん)でかこまれた図形をかく
15. 園長先生がみんなの名前をよぶ
16. 兄は山の上にある学園に通っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. お祭りの会□にテントが立つ
2. 駅の□店で新聞を買う
3. □国の人に道を聞かれた
4. □月に運動会がある
5. おにごっこに□人があつまった
6. 工□の高いえんとつが見える
7. おじさんは町で商□をしている
8. おじは海□でくらしている
9. 遠くで友達がぼくをよぶ声がする
10. セミが鳴くと夏が来たと感じる
11. 日曜日の公園は人が多い
12. あしたの天気をテレビで調べる
13. テレビの音声を大きくする
14. 初夏の風が気持ちいい
15. 学級会で多数の意見が通った
16. 雨天でもサッカーの試合をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい2 B

なまえ

/ 15

1. テレビの音（おん）□（せい）を大きくする
2. □（なつ）休（やす）み に海へ行った
3. 学級（きゅう）会で □（た）数（すう）の意（い）見が通った
4. 図書館（かん）では 小（こ）□（ごえ）で話す
5. 真（ま）□（なつ）の日差（ざ）しが強い
6. 値段（ねだん）が □（た）少（しょう）高くても買う
7. 駅（えき）前の 広 場 にみんなが集（あつ）まる
8. おばさんが店で野菜（さい）を 売 る
9. 天気がいい日は 外 で友達（だち）と遊（あそ）ぶ
10. 外国（がいこく）からの荷物（にもつ）が 十 日 でとどいた
11. お祭（まつ）りの 会 場 にテントが立つ
12. 駅（えき）の 売 店 で新聞を買う
13. この本はよく 売 れ る
14. 外 科 の医師が三時間の手術を終えた
15. シャツのボタンを 外 す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい2 B-2

なまえ

/ 12

1. 歌う前に発（はっ）□（せい）の練習（れんしゅう）をする
2. アニメの□（せい）優（ゆう）になりたい
3. 初（しょ）□（か）の風が気持（も）ちいい
4. 空き地に□（なつ）草（くさ）がのびている
5. 兄は絵も歌もうまくて□（た）才（さい）だ
6. 紙を切って□（た）角（かく）形（けい）を作る

7. 外国の人に道を聞かれた □
8. 天気予報（よほう）が外れる □
9. 遠足（えん）は来月（らい）の二十日だ □
10. 名前（まえ）を五十音のじゅんにならべる □
11. 大きな会場はお客（きゃく）さんでいっぱいだ □
12. 海の岩場でカニを見つけた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい2 B-3

なまえ

/ 15

1. [ ]（てん）気（き）がよいので公園（こうえん）で遊（あそ）ぶ
2. 山の上から大（おお）[ ]（ごえ）でさけぶ
3. 音楽室から歌（うた）[ ]（ごえ）が聞こえる
4. 六月から[ ]（なつ）服（ふく）に着（き）がえる
5. スウェーデンでは[ ]（げ）至（し）を祝う
6. 六月は雨の日が[ ]（おおい）
7. 今日は宿題（しゅくだい）が[ ]（おおい）
8. 雨（う）[ ]（てん）のときは体育館（たいいくかん）で遊（あそ）ぶ
9. エレベーターには十人まで乗（の）れる [ ]
10. 十月になると木の葉（は）が赤くなる [ ]
11. 動物園（どうぶつ）の入場は九時からだ [ ]
12. 動物園（どうぶつ）の売店でアイスを買った [ ]
13. 市場では毎朝魚の売買が行われる [ ]
14. 外国の人と英語（えい）で話す [ ]
15. 父は市外の会社で働（はたら）く [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 今（こん）［　　］（や）は月がとてもきれいだ
2. チャイムが鳴って教（きょう）［　　］（しつ）に入る
3. 大みそかは深（しん）［　　］（や）まで起きている
4. ［　　］（しつ）内（ない）ではぼうしをぬぐ
5. 来（らい）［　　］（ねん）は海（うみ）に行（い）きたい
6. 少（しょう）［　　］（ねん）が犬をつれて旅（たび）に出る
7. 公園の木はみきがとても太い ［　　］
8. 姉 にピアノを教えてもらう ［　　］
9. 公園の近くに新しい家 が建（た）った ［　　］
10. 東の空から太陽 がのぼる ［　　］
11. 木を切って丸太 にする ［　　］
12. 姉妹 で同じ高校に通っている ［　　］
13. 夏休みに家族 で海へ行く ［　　］
14. ももたろうが家来 をつれて行く ［　　］
15. 林 をぬけると広（ひろ）い野原（のはら）に出た ［　　］
16. 森林 の中でキャンプをする ［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 友達(だち)の □(いもうと) さん は三才だ
2. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
3. 花火が □(よ) 空(ぞら) に上がる
4. 明るい 月(つき) □(よ) に池の水が光る
5. 学芸会(げいかい)の劇(げき)で □(いもうと) 役(やく) をする
6. おばあちゃんの家の 和(わ) □(しつ) でねる
7. 学校の 図(と) 書(しょ) □(しつ) で本を読む
8. 姉(あね)はぼくより三さい □(とし) 上(うえ) だ
9. 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる
10. ねこはえさを食べ過(す)ぎると 太る
11. ノートの 太字 のところは大切だ
12. お話の中で王子が 姉上 によびかける
13. 近所(じょ)の お姉さん にあやとりを教わる
14. 図書館(かん)に 作家 の先生が来てお話をする
15. とのさまの 家来 が馬で走ってくる
16. 山林 で木を切(き)る仕事(しごと)をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい3 B

なまえ

/ 18

1. 東の空から [たい] 陽(よう) がのぼる
2. わたしの [あね] は一年上だ
3. 夏休みに [か] 族(ぞく) で海へ行く
4. 竹(ちく) [りん] でたけのこをほる
5. 木を切って 丸(まる) [た] にする
6. マジックで [ふとい] 線を引く
7. [し] 妹(まい) で同じ高校に通っている
8. ももたろうが [け] 来(らい) をつれて行く
9. 森(しん) [りん] にクマがすんでいる
10. 冬は五時にはもう 夜 になる
11. 日曜日は 妹 と公園で遊(あそ)ぶ
12. 教室 のまどから校庭(てい)が見える
13. お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる
14. 今夜 は月がとてもきれいだ
15. 花火が 夜空 に上がる
16. 義妹 の手料理をごちそうになる
17. 室町時代 に金閣が建てられた
18. 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 二つの学校が合□で遠足に行く
2. 駅の□店で新聞を買う
3. □国の人に道を聞かれた
4. 今□は月がとてもきれいだ
5. 友達の□さんは三才だ
6. チャイムが鳴って教□に入る
7. □月に運動会がある
8. おにごっこに□人があつまった
9. 二人が□時にゴールした
10. 風をうけて風車がくるくる回る
11. となりの国までは船で一日かかる
12. 地図で国の場所をさがす
13. 遠くで友達がぼくをよぶ声がする
14. セミが鳴くと夏が来たと感じる
15. 日曜日の公園は人が多い
16. 公園の木はみきがとても太い
17. 姉にピアノを教えてもらう
18. 公園の近くに新しい家が建った
19. 駅の前に人がたくさんならぶ
20. あしたの天気をテレビで調べる
21. クラスで人気の遊びはドッジボールだ
22. くじを引けるのは一回だけだ
23. 国語の音読で大きな声を出す
24. モグラは地下にトンネルをほる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. □と書館(しょかん)は月曜が休みだ
2. 公(こう)□(えん)のベンチで休む
3. お祭(まつ)りの会(かい)□(じょう)にテントが立つ
4. 小学校に入って□(いち)□(ねん)がたつ
5. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
6. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
7. 両(りょう)手のゆびは□(じっ)本(ぽん)ある
8. 花のつぼみが□(とお)日(か)でひらいた
9. 九回に□(どう)点(てん)に追(お)いついた
10. 兄と共(きょう)□(どう)で本だなを作る
11. 地(ち)□(ず)を見ながら道を歩く
12. □(えん)長(ちょう)先生がお話をした
13. 工(こう)□(じょう)の高いえんとつが見える
14. おじさんは町で商(しょう)□(ばい)をしている
15. この店では車の□(ばい)買(ばい)をしている
16. 家(いえ)の裏(うら)の林 □ でカブトムシをとる
17. しょうぎの名人 □ に教(おそ)わる
18. 春(はる)になると村人 □ が田植(う)えをする
19. 外国 □ の切手を集(あつ)めている
20. ライオンが住(す)む王国 □ のお話を読んだ
21. このあたりの土地 □ は米作りに向(む)いている
22. 山の高地 □ ではすずしい夏をすごせる
23. 運動(うんどう)会で大声 □ を出しておうえんする
24. パソコンから音声 □ が流(なが)れる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. 一日に 一(いっ) □(かい) 花に水をやる
2. □(ち) 図(ず) で駅(えき)までの道を調(しら)べる
3. テレビの 音(おん) □(せい) を大きくする
4. □(なつ) 休(やす)み に海へ行った
5. 学級会(きゅう)で □(た) 数(すう) の意(い)見が通った
6. 東の空から □(たい) 陽(よう) がのぼる
7. わたしの □(あね) は一年上だ
8. ひなまつりに □(にん) 形(ぎょう) をかざる
9. 竹(ちく) □(りん) でたけのこをほる
10. このパン屋(や)は □(にん) 気(き) がある
11. □ ぼくと兄は 同じ 学校に通っている
12. □ 教室にある 図書 は自由(ゆう)に読んでよい
13. □ 近くの 公園 でブランコに乗(の)る
14. □ 駅(えき)前の 広場 にみんなが集(あつ)まる
15. □ おばさんが店で野菜(さい)を 売る
16. □ 天気がいい日は 外 で友達(だち)と遊(あそ)ぶ
17. □ 冬は五時にはもう 夜 になる
18. □ 日曜日は 妹 と公園で遊(あそ)ぶ
19. □ 教室 のまどから校庭(てい)が見える
20. □ おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
21. □ 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十日 でとどいた
22. □ お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる
23. □ 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
24. □ 遠足(えん)は来(らい)月の 二十日 だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. □語(ごこく)の時間に作文を書く
2. 夏休みに□族(かぞく)で海へ行く
3. □気(てんき)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
4. おじいちゃんはけん玉の名(めい)□(じんだ)
5. お祭(まつ)りに村(むら)□(びと)があつまる
6. こまがくるくると□転(かいてん)する
7. なわとびでとんだ□数(かいすう)を数える
8. 父は仕事(しごと)で外(がい)□(こく)へ行った
9. 山の上から大(おお)□(ごえ)でさけぶ
10. 音楽室から歌(うた)□(ごえ)が聞こえる
11. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
12. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
13. 名前(まえ)を 五 十 音 のじゅんにならべる □
14. 十 月 になると木の葉(は)が赤くなる □
15. ぼくと弟は 同 時 に手を上げた □
16. サッカーの試(し)合は 同 点 のまま終(お)わった □
17. ぼくの町の 地 図 をかいてみた □
18. 友達(だち)に目で 合 図 を送(おく)る □
19. 園 長 先生がみんなの名前をよぶ □
20. 兄は山の上にある 学 園 に通っている □
21. 大きな 会 場 はお客(きゃく)さんでいっぱいだ □
22. 動物(どうぶつ)園の 入 場 は九時からだ □
23. 動物園の 売 店 でアイスを買った □
24. 市場では毎朝魚の 売 買 が行われる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. 夕方に 山(やま)□(ら) のかねが鳴る
2. 理科の時間に □(がん) 石(せき) を調(しら)べる
3. 日曜日の 朝(あさ) □(いち) でトマトを買う
4. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
5. 京都(と)の 古(こ) □(じ) を見て回る
6. つり人が □(いわ) 場(ば) から糸をたらす
7. 入学式(しき)で □(し) 長(ちょう) があいさつする
8. □(おう) 女(じょ) がきれいなドレスを着(き)る
9. この川は水が 少 な い □
10. ぼくは 図 工 の時間が一番楽しい □
11. チャイムが鳴ったら家に 帰 る □
12. 空 いっぱいに星(ほし)がかがやく □
13. 元気な 少 年 が走っている □
14. スープに塩(しお)を 少 し 入れる □
15. 大 工 さんが家を建(た)てる □
16. アメリカにいた兄が 帰 国 する □
17. おそくなったので友達(だち)を家に 帰 す □
18. 風船(ふうせん)の 空 気 がぬけてしぼむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 元気な□(しょう)年(ねん)が走っている
2. 母はパンの□(こう)場(じょう)で働(はたら)く
3. アメリカにいた兄が□(き)国(こく)する
4. ボールに□(くう)気(き)を入れる
5. 赤いぼうしの□(しょう)女(じょ)が歩いてくる
6. □(こう)作(さく)の時間にけん玉を作る
7. 夏休みに兄が大学から□(き)省(せい)する
8. 雨がやんで青(あお)□(ぞら)が見える
9. 大みそかの夜に 寺 でかねをつく
10. 大きな 岩 の上にすわって休む
11. 毎週日曜日に 朝 市 が開(ひら)かれる
12. ライオンは動物(どうぶつ)の 王 とよばれる
13. 京都(と)の 古 寺 を見て回る
14. 理科の時間に 岩 石 を調(しら)べる
15. 入学式(しき)で 市 長 があいさつする
16. 王 子 がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. 町の［　　］（ひろ）場（ば）でお祭（まつ）りがある
2. つりざおが［　　］（ゆみ）なりになる
3. 兄（きょう）［　　］（だい）でキャッチボールをする
4. すしの赤（あか）［　　］（がい）はこりこりしている
5. 夏休みに［　　］（ひろ）島（しま）のおじの家へ行く
6. せなかを［　　］（ゆみ）なりにそらす
7. 先生の［　　］（おとうと）さんに会う
8. すなはまで巻（まき）［　　］（がい）をひろう
9. おいしいパンの店に行く［　　］
10. カーテンを引く［　　］
11. 今日は風が弱い［　　］
12. 夜空に丸い月がうかぶ［　　］
13. 学校の近くの書店で本を買う［　　］
14. 月にも引力がある［　　］
15. 引ける［　　］
16. 音に強弱をつけて歌う［　　］
17. かぜをひいて体が弱る［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい5 A-2

なまえ

/ 16

1. 北海道には□(こう)大(だい)な土地がある
2. ホテルの□(ひろ)間(ま)に集(あつ)まる
3. □(きゅう)道(どう)を習い始めて二年になる
4. 地元の子(し)□(てい)の教育に力を注ぐ
5. 庭師の□(て)子(し)として働き始めた
6. ホタテの□(かい)柱(ばしら)をバターで焼(や)く
7. アサリは二(に)枚(まい)□(がい)だ
8. 弱まる
9. 弱める
10. 森で切った丸太をトラックで運(はこ)ぶ
11. ゆきだるまは丸顔でにこにこしている
12. 書店で図かんを買う
13. 店先に野菜(さい)がならぶ
14. 引き算のやり方を習(なら)う
15. ボールが下に落(お)ちるのは引力のためだ
16. ピアノをひくときは強弱に気をつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい5 B

なまえ

/ 18

1. 学校の近くの 書(しょ) □(てん) で本を買う
2. 月にも □(いん) 力(りょく) がある
3. 音に 強(きょう) □(じゃく) をつけて歌う
4. 川に □(まる) 太(た) の橋(はし)をかける
5. 毛布(ふ)を □(まる) 洗(あら) い する
6. コンビニの □(てん) 長(ちょう) に話を聞く
7. 教科書の文を □(いん) 用(よう) する
8. 練習(れんしゅう)で自分の □(じゃく) 点(てん) をなくす
9. 広い 運動(うんどう)場で走る □
10. 五月人形の 弓 をながめる □
11. 三才の 弟 はまだ字が読めない □
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
13. 北海道には 広大 な土地がある □
14. 広まる □
15. 弓道 を習い始めて二年になる □
16. 地元の 子弟 の教育に力を注ぐ □
17. 兄弟 で一つの部屋(へや)を使(つか)う □
18. 貝がら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい5 B-2

なまえ

/ 17

1. ぼくは父に似(に)て □(まる)顔(がお)だ
2. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う
3. 駅(えき)前には商(しょう)□(てん)がならぶ
4. 新しいパン屋(や)が開(かい)□(てん)した
5. □(ひ)き算(ざん)の答えを出す
6. ガソリンは□(いん)火(か)しやすい
7. ぼくはもう□(よわ)虫(むし)じゃない
8. 病(びょう)□(じゃく)だった犬が元気になる
9. 広(ひろ)める □
10. 広(ひろ)がる □
11. テーブルに地図を 広(ひろ)げる □
12. 五月人形の武士(ぶし)が 弓 矢 を持(も)っている □
13. 空ににじが 弓 なり にかかる □
14. 弟 の誕生(たん)日にプレゼントをわたす □
15. 姉は 弟 思 い で本をよく読んでくれる □
16. 岩(いわ)のすきまに 貝 がくっついている □
17. 魚屋(さかなや)さんに 赤 貝 がならぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい6 A

なまえ

/ 18

1. 台風が近づいて □(きょう)風(ふう)がふく
2. みんなで円(えん) □(けい)にすわって歌う
3. 母の声を聞いて安(あん) □(しん)する
4. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
5. 義(ぎ) □(けい)は高校で数学を教えている
6. テストの前に勉(べん) □(きょう)する
7. 妹はいつも人(にん) □(ぎょう)をだいてねる
8. 毎朝走ろうと決(けっ) □(しん)した
9. くじで一等(とう)が当たる □
10. 名前をよばれて後ろをふりむく □
11. 明日はきっと晴れると思う □
12. 地図ではふつう上が北だ □
13. 今日の当番はまどをしめる □
14. クイズの答えを当てる □
15. 日曜の午後は公園で遊(あそ)ぶ □
16. サッカーの後半が始(はじ)まる □
17. 答えを出すまで思考を止めない □
18. 東北のおじいさんからりんごがとどいた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい6 A-2

なまえ

/ 17

1. 道場で □(あに)弟(で)子(し)に教わる
2. 正月に 親(おや)□(きょう)弟(だい)が集(あつ)まる
3. 声に □(きょう)弱(じゃく)をつけて詩(し)を読む
4. □(きょう)力(りょく)なのりで紙をはる
5. 雪の上に犬の 足(あし)□(がた)がのこる
6. 紙を切って 三角(さんかく)□(けい)を作る
7. 弟のていねいな字に 感(かん)□(しん)する
8. 子を思う 親(おや)□(ごころ)にふれる
9. 初めての面接で 気後れ してしまった
10. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる
11. わたり鳥は 南北 を行き来する
12. 本当 の気持(も)ちを話す
13. 当番 が黒板(ばんけ)を消す
14. 今日の 午後 はプールに入る
15. 後半 になって赤組が点を入れた
16. 海で遊(あそ)んだ 思い出 を絵にかく
17. むずかしい問題(もんだい)に 思考 をめぐらす

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい6 B

なまえ

/ 20

1. 保健室で 手 [あ] て を受ける
2. 日曜の 午 [ご] [ご] は公園で遊ぶ
3. この本はおもしろいと [おもう]
4. [きた] 風 が冷たくて耳が痛い
5. 東 [とう] [ほく] の夏祭りを見に行く
6. 今日の [とう] 番 はまどをしめる
7. この部屋は日がよく [あたる]
8. サッカーの [こう] 半 が始まる
9. 妹がぼくの [うしろ] をついて歩く
10. 答えを出すまで [し] 考 を止めない
11. すもうとりは力が 強い
12. ねん土で丸い 形 を作ってみる
13. 心 をこめて手紙を書く
14. 兄 は中学校でサッカー部に入っている
15. 台風が近づいて 強風 がふく
16. 相手は 強情 を張って謝らない
17. みんなで 円形 にすわって歌う
18. 妹はいつも 人形 をだいてねる
19. 母の声を聞いて 安心 する
20. いとこの お兄さん と虫取りに行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん たんい6 B-2

なまえ

/ 18

1. 国(きた)では冬に雪が多い
2. 海(ほっ)道(かい)でスキーをする
3. その話は本(ほん)ですか
4. 答えの見(けん)をつける
5. マラソンを最(さい)まで走る
6. 車に気をつけて前(ぜん)を見る
7. 夏休みの い出(おも)を話す
8. いやり(おも)のある子
9. 強まる
10. ストーブの火を強める
11. 長引く工事が住民に不便を強いる
12. 雪の上に犬の足形がのこる
13. ぼくたちは三人兄弟だ
14. 毎朝兄といっしょに学校へ行く
15. 公園の円形の花だんに水をやる
16. おばあさんから古い人形をもらった
17. 町の中心に大きな駅(えき)がある
18. 冬の夜に火の用心をよびかける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 二つの学校が合（ごう）□（どう）で遠足に行く
2. お祭（まつ）りの会（かい）□（じょう）にテントが立つ
3. 今（こん）□（や）は月がとてもきれいだ
4. 夕方に山（やま）□（ら）のかねが鳴る
5. 日曜日の朝（あさ）□（いち）でトマトを買う
6. 町の□（ひろ）□（ば）でお祭（まつ）りがある
7. 兄（きょう）□（だい）でキャッチボールをする
8. 台風が近づいて□（きょう）風（ふう）がふく
9. 母の声を聞いて安（あん）□（しん）する
10. 教室にある 図書 は自由（ゆう）に読んでよい □
11. おばさんが店で野菜（さい）を 売る □
12. 日曜日は 妹 と公園で遊（あそ）ぶ □
13. 大きな 岩 の上にすわって休む □
14. 五月人形の 弓 をながめる □
15. ねん土で丸い 形 を作ってみる □
16. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
17. 外国（がいこく）からの荷物（にもつ）が 十日 でとどいた □
18. お正月に新（あたら）しい 年 をむかえる □
19. ライオンは動物（どうぶつ）の 王 とよばれる □
20. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
21. 兄 は中学校でサッカー部（ぶ）に入っている □
22. 雨がふって 一日中 外（そと）で遊（あそ）べない □
23. いとこの お兄さん と虫（むし）取（と）りに行く □
24. エレベーターには 十人 まで乗（の）れる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 公(こう)□(えん)のベンチで休む
2. □(がい)国(こく)の人に道を聞かれた
3. チャイムが鳴って教(きょう)□(しつ)に入る
4. 二人が□(どう)時(じ)にゴールした
5. 九回に□(どう)点(てん)に追(お)いついた
6. □(えん)長(ちょう)先生がお話をした
7. 広(ひろ)□(ば)の時計が十二時を指(さ)す
8. 工(こう)□(じょう)の高いえんとつが見える
9. おじは海(かい)□(がい)でくらしている
10. 花火が□(よ)空(ぞら)に上がる
11. 明るい月(つき)□(よ)に池の水が光る
12. □(しつ)内(ない)ではぼうしをぬぐ
13. 京都(と)の古(こ)□(じ)を見て回る
14. この町には古い□(じ)社(しゃ)が多い
15. カレンダーをめくると六月一日だった
16. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ
17. ぼくたちは三人兄弟だ
18. 毎朝兄といっしょに学校へ行く
19. 遠足(えん)は来月(らい)の二十日だ
20. 名前(まえ)を五十音のじゅんにならべる
21. ぼくの町の地図をかいてみた
22. 友達(だち)に目で合図を送る(おく)
23. となりの家の妹さんはピアノが上手だ
24. 妹の誕生日(たん)に絵をかいてあげた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. □休(やす)み(なつ)に海へ行った
2. わたしの□(あね)は一年上だ
3. 母はパンの□(こう)場(じょう)で働(はたら)く
4. 月にも□(いん)力(りょく)がある
5. 日曜の午(ご)□(ご)は公園で遊(あそ)ぶ
6. □(てん)気(き)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
7. 竹(ちく)□(りん)でたけのこをほる
8. ボールに□(くう)気(き)を入れる
9. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
10. □(きた)風(かぜ)が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
11. 毛布(ふ)を□(まる)洗(あら)いする
12. □(ほっ)海(かい)道(どう)でスキーをする
13. 風をうけて風車がくるくる回る：□
14. 地図：□で国の場所(しょ)をさがす
15. 遠くで友達(だち)がぼくをよぶ声：□がする
16. 日曜日の公園は人が多い：□
17. 公園の木はみきがとても太い：□
18. 公園の近くに新しい家：□が建(た)った
19. この川は水が少ない：□
20. チャイムが鳴ったら家に帰る：□
21. おいしいパンの店に行く：□
22. 今日は風が弱い：□
23. くじで一等(とう)が当たる：□
24. 明日はきっと晴れると思う：□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. □(こく)語(ご)の時間に作文を書く
2. ひなまつりに□(にん)形(ぎょう)をかざる
3. ぼくは父に似(に)て□(まる)顔(がお)だ
4. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う
5. おじいちゃんはけん玉の名(めい)□(じん)だ
6. □(きた)□(ぐに)では冬に雪が多い
7. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
8. 雨(う)□(てん)のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
9. 弟(おとうと)はパズルの□(てん)才(さい)だ
10. □(し)妹(まい)で同じ高校に通っている
11. □(こう)作(さく)の時間にけん玉を作る
12. 大(だい)□(く)さんが家を建(た)てる
13. くじを引けるのは 一回 だけだ □
14. 図書館(かん)に行く 回数 がふえた □
15. モグラは 地下 にトンネルをほる □
16. このあたりの 土地 は米作りに向(む)いている □
17. 運動会(うんどう)で 大声 を出しておうえんする □
18. パソコンから 音声 が流(なが)れる □
19. 多少 の雨ならサッカーの練習(れんしゅう)はある □
20. 海には 多く の魚が住(す)んでいる □
21. ノートの 太字 のところは大切だ □
22. 図書館(かん)に 作家 の先生が来てお話をする □
23. とのさまの 家来 が馬で走ってくる □
24. 少年 サッカーチームに入る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
地	園	国	図	回	同
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
多	外	夏	売	声	場
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
家	室	姉	妹	太	夜
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6 帰 部首 □

5 市 部首 □

4 工 部首 □

3 岩 部首 □

2 少 部首 □

1 寺 部首 □

12 弱 部首 □

11 弟 部首 □

10 引 部首 □

9 弓 部首 □

8 店 部首 □

7 広 部首 □

18 思 部首 □

17 心 部首 □

16 後 部首 □

15 形 部首 □

14 当 部首 □

13 強 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 — 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 — 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す — 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す — 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する — 未定

1. 合同 □
2. 回転 □
3. 地図 □
4. 国旗 □
5. 楽園 □
6. 土地 □

7. 入場 □
8. 発声 □
9. 商売 □
10. 夏服 □
11. 外国 □
12. 多少 □
13. 夜間 □
14. 太字 □

15. 義妹 □
16. 姉妹 □
17. 室内 □
18. 家族 □
19. 山寺 □
20. 減少 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 民営 — □営

2 対 都会 — 田□

3 対 買主 — □主

4 対 農村 — 都□

5 対 師匠 — □子

6 対 上京 — □郷

うり・えん・き・こく・し・で

7 対 狭義 — □義

8 対 冬至 — □至

9 対 年長 — 年□

10 対 丈夫 — 虚□

11 対 屋内 — 屋□

12 類 仏閣 — □院

13 類 大昔 — □古

14 類 辞書 — 字□

がい・げ・こう・じ・じゃく・しょう・たい・びき

15 類 評判 — 名□

16 類 昨晩 — 昨□

17 類 算段 — □面

18 類 意匠 — □案

19 類 区域 — □域

20 類 冗舌 — □弁

21 類 住居 — □屋

22 類 追想 — □顧

か・かい・く・ず・せい・た・ち・や

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 8

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1 異口 ドウ オン にこたえがかえった。

2 イッ シ 相伝 のわざをまもる。

3 このくふうは イッ セキ 二鳥 だ。

4 ジッ チュウ 八九 あすははれる。

5 テン カ 無双 のえんぎにみとれる。

6 クウ チュウ 楼閣 のようなけいかくだ。

7 公明 セイ ダイ なたいどでのぞむ。

8 サン セン 草木 をたいせつにまもる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 付和雷□ (ドウ)
2. 起死□生 (カイ)
3. □利民福 (コク)
4. 驚天動□ (チ)
5. 満□一致 (ジョウ)
6. 大□疾呼 (セイ)
7. 商□繁盛 (バイ)
8. 春□秋冬 (カ)
9. 奇想天□ (ガイ)
10. 博学□才 (タ)
11. 白河□船 (ヨ)
12. 天下□平 (タイ)
13. 百□争鳴 (カ)
14. □数精鋭 (ショウ)
15. 創意□夫 (ク)
16. 門前成□ (シ)
17. □大無辺 (コウ)
18. 博□傍証 (イン)
19. 四海兄□ (テイ)
20. 薄志□行 (ジャッ)
21. 博聞□記 (キョウ)
22. □意即妙 (トウ)
23. 空前絶□ (ゴ)
24. 人面獣□ (シン)

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. こまがくるくると界転する
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 吐書館は月曜が休みだ
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. このりんごは刻内でとれた
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 演長先生がお話をした
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 示元の野菜を給食で食べる
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. お祭りの会畳にテントが立つ
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 歌う前に発静の練習をする
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 新しいゲームが発倍される
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 初可の風が気持ちいい
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. おじは海該でくらしている
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 学級会で他数の意見が通った
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 大みそかは深野まで起きている
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 東の空から滞陽がのぼる
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 義米の手料理をごちそうになる
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 失内ではぼうしをぬぐ
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. この本を書いた作暇に会う
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 元気な招年が走っている
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 理科の時間に願石を調べる
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 山の中に人興の池がある
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 東京は大きな都旨だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 夕方になって祈路につく
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 新聞に攻告がのっている
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 新しいパン屋が開転した
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 急道を習い始めて二年になる
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 4かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. アンケートに□カイ答(とう)する
2. 秋にサッカーの大(たい)□カイがある
3. おつりの百(ひゃく)□エンでアイスを買(か)う
4. この島(しま)は鳥たちの楽(らく)□エンだ
5. 学校の屋(おく)□ジョウから町を見る
6. 工(こう)□ジョウの高いえんとつが見える
7. □セイ年(ねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
8. テレビの音(おん)□セイを大きくする
9. かさをさして□ゲ校(こう)する
10. スウェーデンでは□ゲ至(し)を祝う
11. 兄は絵も歌もうまくて□タ才(さい)だ
12. 木を切って丸(まる)□タにする
13. □シ妹(まい)で同じ高校に通っている
14. 入学式(しき)で□シ長(ちょう)があいさつする
15. となりの一(いっ)□カが引っこしてきた
16. 図かんで□カ山(ざん)の写真(しゃしん)を見る
17. □ショウ直(じき)に話(はな)してあやまる
18. 赤いぼうしの□ショウ女(じょ)が歩いてくる
19. □ガン日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
20. 理科の時間に□ガン石(せき)を調(しら)べる
21. 山の天(てん)□キはかわりやすい
22. アメリカにいた兄が□キ国(こく)する
23. 新聞に□コウ告(こく)がのっている
24. 父は国の外(がい)□コウの仕事(しごと)をしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10